



第2部のディズニー・メドレーの様子

音楽で感じる冬の訪れ

糸島市吹奏楽団クリスマスコンサート

糸島市吹奏楽団主宰のクリスマスコンサートが12月11日、伊都文化会館で開催されました。

人気大河ドラマ「篤姫」のメインテーマや東京ディズニーシーの10周年を記念したディズニー・メドレーなどが演奏され、最後は1980年代懐かしのクリスマス・トゥデー(クリスマスソングメドレー)で会場を沸かせました。

会場には、名曲を聴こうとたくさんの聴衆が訪れ、冬の訪れを感じていました。

土曜ワイド劇場『タクシードライバーの推理日誌30』糸島市で撮影

1月7日(土)21時~テレビ朝日系にて全国放送決定!
一味違う故郷の景色をご覧ください

10月中旬、市内において、人気サスペンスドラマ『タクシードライバーの推理日誌30』の撮影が行われました(協力:福岡フィルムコミッション・糸島市)。撮影の舞台となったのは、糸島市役所、糸島医師会病院、志摩岐志の花掛神社と松尾理容室。そして二見ヶ浦と芥屋の大門など。

ドラマは、東京からの女性乗客がきっかけで事件が展開。糸島で、どんなドラマが繰り広げられるのか楽しみです。東京から福岡まで1,200kmをロードムービー的に楽しめるのも見どころの一つだそうです。



東山刑事役の風見しんごさん

シリーズ
第1回から出演している
風見しんごさん
にお話を
伺いました。

「福岡にはよく来るのですが、糸島は初めておじゃましました。自然がとても美しい場所ですね。

さて、今作で第30作目を迎えました。長くシリーズとして続いているのは、応援して下さるみなさんのおかげです。私も節目の回として、凸凹刑事コンビをいつもよりコミカルに面白く演じています。

糸島は、今作での事件の鍵となる舞台です。いつも見慣れているまちが、映像をとおして新鮮に見えることでしょう。お楽しみに!!

土曜ワイド劇場『タクシードライバーの推理日誌30』
監督:吉田啓一郎 脚本:坂田義和 原案:笹沢左保
出演者:渡瀬恒彦、平田満、風見しんご、小林稔侍、
宮本真希、赤座美代子 他



市役所が架空の警察署へ早変わり!
岐志の地が重要な舞台に?



劇中で使用されるお馴染みのタクシー

「芥屋かぶ」が漬物チャンピオンに!

九州・沖縄を代表し、全国へ

12月3日「イオンモール筑紫野」で開催されたT-1グランプリ2011(主催:T-1グランプリ2011実行委員会、後援:農林水産省他)九州・沖縄ブロック大会。

個人の部12作品のうち、栄えあるグランプリを獲得したのは、志摩芥屋の東紀子さん。作品は、糸島の新たな注目素材である「芥屋かぶ さくら漬け」!ソムリエや料理人の審査員も納得の美味しさだったようです。

1月15日に東京で開催される全国大会で、九州・沖縄の漬物代表として、いよいよ全国に名をとどろかせます。



グランプリを獲得した東紀子さん(前列右から2番目)



初めての土器作りに挑戦

子どもたちが土器作りに挑戦

ドリームトレイサー2011

12月3日、ドリームトレイサーの第5回講座を伊都国歴史博物館で行いました。

当日はあいにくの雨で、予定していた火起こし体験が中止になりましたが、通常は公開されていない博物館内の文化財や施設を見学したり、弥生時代の土器づくりに挑戦したりしました。

参加した市内の小学生24人は貴重な体験をとおして、歴史を勉強することができ、充実感に満ちていました。

男顔負けの相撲で会場を沸かす

二丈松末五郎稲荷神社で目かくし女相撲

七福神の顔が描かれた頭巾をかぶり、手探りで相手を探して押し倒す目かくし女相撲が12月4日、二丈の松末五郎稲荷神社で開催されました。

この行事は戦後の混乱期に「先の見えない時代だから、目かくしをして相撲をとるように」との神のお告げがきっかけで始まったといわれています。

勝負が始まると男顔負けの相撲っぷりに、来場者からは拍手や笑い声が飛び交いました。



相手の位置が分からず土俵の外に出そうになる力士も